

みんな かがやく

平成21年12月22日

東広島市立川上小学校 生徒指導部

ルールを守る冬休みに

先日はおいそがしい中、個人懇談にお越しいただき大変ありがとうございました。明日からいよいよ冬休みに入ります。(24日、25日に登校するクラスもありますが)学習面や生活面でお子さまの力がさらに伸びていくよう、ぜひ冬休みを有意義に過ごしてもらいたいと思います。

さて、後期前半に子どもたちの気になる姿がいくつか見られましたので、保護者のみなさまにお伝えさせていただきます。お子さまがルールを守って、安全で健康に冬休みを過ごせるよう、配布いたしました「冬休みの生活についてのお願い」(保護者用)と「冬休みのくらし」(児童用)とあわせてしっかりご確認ください。



★お金の使い方について

児童がお金を持ち歩いて遊び、おごったり、おごられたりしているなどの情報が入っています。「このようなことをすると、金額がエスカレートしたり、友だち関係のトラブルにつながったりするのでいけない。」という指導を学校ではしています。また、無駄なお金を持ち歩くことにもつながります。

お年玉など子どもが多額のお金を持つ時期でもあります。お子さまのお金の使い方について、家庭でもしっかり話し合ってください。

★けんか(暴力)について

カッとなって友だちをなぐったとか、1対1のけんかが、仲間を集めて集団と集団のけんかになりなりかけていたということがありました。1歩まちがえれば、集団暴力事件になる可能性もありました。学校は集団生活の場なので、友だちとのトラブルは避けて通れません。しかし、腹が立ったという理由や、トラブルを解決する手段で暴力をふるうことは許されません。話し合いをしたり、人に相談したりするなどの解決方法を学校では教えています。家庭でも話をしてあげてください。

★危険な遊びについて

近所で火遊びをしていたという情報がありました。石を重ねて、その中に燃えやすいものを入れ、ライターで火をつけていたようです。「火事になったら、家も命も失ってしまうかも知れない。だから、火遊びは絶対にいけない。」という指導を学校ではしています。家

庭でも話をしていただくとともに、ライターやマッチ、チャカマンなどは片づけておくようよろしくお願ひします。

また、何人かの児童がエアガンで人を撃ち、撃たれた児童が嫌な思いをすることということがありました。11月2日、福岡県で小学6年生の子が2年生の子に向かってエアガンを撃ち、弾が右目に当たって目が見えなくなったという事件があったばかりです。エアガンは当たりどころが悪ければ大けがにつながり、大変危険です。「人に向かって撃つことは絶対にいけない」ということを学校で指導しました。「危険な使い方をしてはいけない」と言っても、エアガンで子どもはいろいろなものを撃ちたくなります。そこで、お子さまにエアガンを持たせないように、家庭の方でもご協力願ひたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

★自転車の乗り方について

地域から、「小学生が乗った自転車が学校の西門から飛び出してきて、ぶつかる直前で自動車^が止まったところを目撃した。ひやりとして、とても危なかった。」と連絡がありました。「交差点などでは必ず止まる」「2人乗りなどの危険な乗り方はしない」などの指導を常日頃学校では行っています。また、自転車に乗れる場所は「川上っ子のきまり」や「冬休みのくらし」にのっています。ご家庭でお子さまといっしょに確認していただき、安全な自転車の乗り方について話し合ってください。



これらのことについては、児童が保護者に相談して分かったものや、地域からの連絡で分かったものなど学校が把握した経緯は様々です。児童が困っていることを事前におとなに相談してくれれば、大きなトラブルに発展しなかったかも知れません。しかし、児童にとっておとなに相談することは、(児童は「ちくる」という言葉で表現しますが)時には「ひきょうなこと」とか「弱いこと」という感があるようです。しかし本当にそうなのでしょうか。

子どもはまだまだ未熟な部分があります。また、学校は集団生活の場です。子どもが正しい行動や考え方を身につけていくために、そしてどの子も安心して学校生活を送ることができるように、保護者やわたしたち教職員などのおとなの力が必要な時があります。「困った時におとなに相談することは決してひきょうなことではない。先生たちはいつでも話を聞くし、お家の人に相談していいんだよ。」と学校では伝えています。学校と家庭が協力して、子どもに正しいトラブルの解決の仕方を示しながら、子どもを守っていきたくと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、どうぞよい年をお迎えください。

